

まるさんかくしかく

タイトルはまるい石釧、さんかくは古墳の前方部しかくは後方部を表現しています。

古墳でお月見

- 日時/ 8月1日(土) 午後6時~午後8時
- 内容/ 望遠鏡で満月を観察
- 定員/ 30名
- 料金/ 無料
- 申込/ 要/7月1日(水)~ 定員次第終了

草木染め

- 日時/ 8月9日(日) 午前10時~12時
- 内容/ 植物を利用した染色体験
- 定員/ 10名
- 料金/ 2,500円(ストール代)
- 申込/ 要/7月9日(木)~ 定員次第終了

歴史ウォーク

- 日時/ 8月23日(日) 午前9時30分~12時
- 内容/ 市内終末期古墳の見学
- 定員/ 20名
- 料金/ 無料
- 申込/ 要/7月23日(木)~ 定員次第終了

発掘ガール展

- 日時/ 9月5日(土) ~10月4日(日)
- 内容/ 郡山女子大学短期大学の学生による展示
- 場所/ ガイダンス施設 エントランスホール
- 備考/ 最終日には学生による展示解説も行ないます。

陶器づくり

- 日時/ 9月6日(日) 午後1時30分~午後4時
- 内容/ オリジナル陶器制作
- 定員/ 20名
- 料金/ 2,500円(材料費)
- 申込/ 要/8月6日(木)~

古墳まつり秋

- 日時/ 10月3日(土)・4日(日) 午前9時~午後5時
- 内容/ 競技会・工作コーナー・勾玉ざんまいなど
- 料金/ 勾玉ざんまいのみ有料
- 申込/ 不要

まりこふんコンサート

- 日時/ 10月4日(日) 午前11時~12時
- 内容/ 古墳シンガー、まりこふんさんによるコンサート。古墳への愛を歌い上げます。
- 場所/ ガイダンス施設 エントランスホール
- 料金/ 無料

歴史講演会

- 日時/ 10月18日(日) 午後1時30分~午後3時
- 演題/ 王たちの経営戦略 —5世紀の古墳時代社会—
- 講師/ 若狭徹氏(明治大学文学部)
- 定員/ 50名
- 料金/ 無料
- 申込/ 要/9月18日(金)~ 定員次第終了

*新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、事業の内容が変更または中止となる可能性があります。最新の情報は随時ホームページやFacebook等でもお知らせいたしますので、ご了承ください。

大安場史跡公園

(公益財団法人郡山市文化・学び振興公社)

住所:福島県郡山市田村町大善寺字大安場160番地
 電話:024-965-1088 FAX:024-965-1090
 Mail:oyasuba@bunka-manabi.or.jp
 休館日:月曜日(月曜日が祝日の時は次の休みでない日)
 ※公園は年中無休です。

ウェブサイトもチェック!

大安場史跡公園 検索



第一回企画展のご案内

群集墳の時代

— 7世紀の郡山 —

会期/ 7月11日(土)~8月30日(日)

場所/ 大安場史跡公園ガイダンス施設

主催/ 郡山市 郡山市教育委員会

大安場史跡公園

(公益財団法人 郡山市文化・学び振興公社)



7世紀、中央では中大兄皇子と中臣鎌足が蘇我入鹿を殺害した乙巳の変とそれに伴う大化の改新をはじめとして、政治的な変動が続きます。

古墳時代終末期と呼ばれるこの時代、前方後円墳は造られなくなり、「群集墳」と呼ばれる小規模な古墳が密集する形態へと変化します。本企画展では、同時代に郡山に築かれた古墳を紹介します。



群集墳の時代

—7世紀の郡山—

今回とらあげる古墳を、
一部ご紹介いたします。



ふちうえ 淵の上1号墳について

淵の上1号墳は、この時代の有力古墳です。幅2mの周溝を有する直径20mほどの円墳と考えられています。しかし、横穴式石室とその西側の周溝が一部調査されたのみで全容は不明です。何度か盗掘に遭っているようで、冑は散乱した状態で発見されました。出土した2点は、常設展で展示しています。

※淵の上1号墳出土の大刀および冑は、群馬県立歴史博物館に貸し出しの予定です。ご注意ください。



かぶつちのたち

●淵の上1号墳出土頭椎大刀
茎には銀線が巻かれていました。頭椎大刀は、物部氏と深いつながりがあるといわれています。



●淵の上1号墳出土冑
朝鮮半島の影響を受けている冑です。類似しているものが群馬県綿貫観音山古墳から出土しています。

かばのくらこふんぐん 蒲倉古墳群について

これまでに71基の円墳が確認されており、東北地方有数の規模を誇る古墳群です。墳丘の分布には偏りがみられ、いくつかのグループに分かれるようです。横穴式石室からは鉄製の武器や工具といった副葬品が、周溝からは儀礼に使われたとみられる土師器・須恵器が出土しました。

蒲倉古墳群のような終末期の大規模な群集墳は、畿内政権による東北経営の一翼を担う集団の墓域との指摘があります。



●48号墳出土土師器・須恵器
土師器と須恵器の年代は8世紀前半ですが、周溝がある程度埋まった段階で投棄されていることから、最初の埋葬の後に別の人物を埋葬する「追葬」が行われたと考えられます。



●36号墳の石室
大きな石を縦に利用しています。

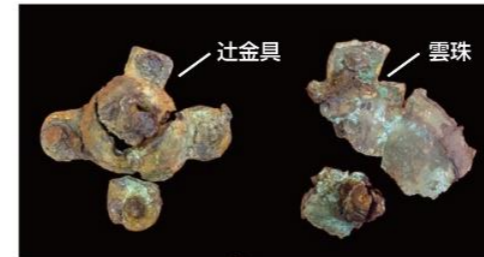


●14号墳の石室
平らな石を、平積みになっています。

あみだだんとふんぐん 阿弥陀壇古墳群について



23号土坑出土円頭大刀



●6号墳出土鉄地金銅張馬具
鉄の地板に金メッキが施されています。

蒲倉古墳群のような大規模な群集墳は特殊な例で、比較的多いのは直径10m前後の円墳が5~15基程度集まった古墳群のようです。大槻町の阿弥陀壇古墳群などが該当します。横穴式石室を持つ円墳に加え、同じ時期の土坑墓が見つっています。

○横穴式石室
鉄地金銅張の馬具や、鎌・小刀などの鉄製の武器、耳飾りや玉類が出土しました。

○土坑墓
23号土坑から、装飾の付いた大刀が出土しました。

いろんなものが
見つかっただね



古墳以外のお墓

○土坑墓
遺体を埋めるための穴を掘っただけの簡易な墳墓です。古墳に葬られた人物より低い階層の人の墳墓と考えられます。

えぞあなほ 蝦夷穴横穴墓群について

蝦夷穴横穴墓群は、郡山市で確認される数少ない横穴墓の1つです。古くから開口していた11基の横穴墓が知られていました。平成13年の調査の結果、横穴墓が掘られた崖面の前面で、墓道や区画と考えられる溝跡が確認されました。また、新たに発見された12号・13号横穴墓からは、銀象嵌の施された大刀や方頭大刀など、貴重な副葬品が見つっています。

方頭大刀は、把頭を外して副葬されたようです。同じ特徴を持つ大刀の生産には、国家が直接関与したとされる可能性が指摘されています。



はみだしつば 噴出鐔



鳩目金具

漆塗膜

ほうとうたち
○方頭大刀
緑青で覆われていますが、微量の漆膜がみられます。

ぎんそうがん
○銀象嵌の大刀
ハート形の葉のような心葉文が描かれています。



13号横穴墓出土大刀

古墳以外のお墓

よこあなほ
○横穴墓
遺体埋葬用の部屋を、凝灰岩などが露出した岩盤に掘り込んで造る墳墓です。数多く集まって群を形成するので、群集墳の一形態と考えることが可能です。

企画展 記念講演会

日時／令和2年7月26日(日)13:30 ~ 15:00
場所／大安場史跡公園ガイダンス施設
講師／草野潤平氏(山形県埋蔵文化財センター)
演題／東北の群集墳と横穴式石室
定員／50名(申込先着順)
申込／6月26日(金)9:00 ~ 電話または窓口にて

